



平成29年11月6日

各位

上場会社名 豊和工業株式会社  
 代表者 代表取締役社長 塚本 高広  
 (コード番号 6203)  
 問合せ先責任者 常務取締役総務部門長 石原 啓充  
 (TEL 052-408-1001)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,500	330	400	320	25.57
今回修正予想(B)	20,300	100	170	60	4.79
増減額(B-A)	△200	△230	△230	△260	
増減率(%)	△1.0	△69.7	△57.5	△81.3	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	18,500	△405	△388	△624	△49.90

平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,700	250	350	290	23.17
今回修正予想(B)	17,700	20	120	30	2.40
増減額(B-A)	0	△230	△230	△260	
増減率(%)	0.0	△92.0	△65.7	△89.7	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	16,082	△401	△369	△641	△51.22

修正の理由

(個別理由)

売上高は、建材事業の住宅防音工事が減少するものの、自動車関連メーカー向け専用工作機械が増加するため、前回予想通りとなる見通しです。利益面におきましては、依然として厳しい価格競争の中で受注を確保している自動車関連メーカー向け専用工作機械の採算が予想を下回る見通しとなり、また、建材事業の住宅防音工事が下期に減少し、通期では赤字が拡大する見通しのため、営業利益、経常利益ともに前回予想を下回る見通しです。特別損失に環境対策費61百万円を計上することなどにより、当期純利益も前回予想を下回る見通しです。

(連結理由)

売上高は、自動車関連メーカー向け専用工作機械が増加するものの、建材事業の住宅防音工事が減少するため、前回予想を若干下回る見通しです。営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記個別と同様の理由により、前回予想を下回る見通しです。

※本資料の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上